

# 目的でえらぶ

## 社員旅行・観光旅行



### 社員旅行・観光旅行に行くなら、貸切バスで！

社員旅行担当幹事様・町内会親睦観光旅行ご担当者のスタッフ様、  
ご旅行の手配・準備はお済みでしょうか？

参加申し込み数が思ったより伸びないなどのお悩みはありませんか？

移動手段を貸切バスにして、移動手間やコストを抑え参加者を増やしませんか？！

貸切バスを使うと、個室気分も味わえて、メリットがいっぱい！

大人数の集団で複数の観光地を巡る社員旅行や観光旅行では、貸切バスの利便性がお得です。

大きな荷物を持つ宿泊旅行の場合は、特に貸切バスが便利でお得になります。

移動速度が遅く移動に時間がかかるため、距離次第では他の交通手段（電車・飛行機）  
の方がお得な場合が御座います。

そもそも貸切バスを利用したことがないという方も、他の業者さんから乗り換えを検討している方も、  
安心してご相談ください。当社スタッフが迅速丁寧に対応します。

## 社員旅行・観光旅行に貸切バスが選ばれる理由

### 移動時も車内で楽しめる

貸切バスには他の交通手段には無い個室空間があるため、周りの目を気にすることなく、  
移動中の時間も有効活用できて、みんなで楽しめます。

特にサロンタイプはテーブルを囲んで飲み物を飲んだり、カラオケができるので  
盛り上がりは必至で、親睦を深める絶好の機会になります。

### 乗り換え不要

移動方法を貸切バスとしたら、乗り換えや切符の手配などが不要。  
集合場所より貸切バス乗車以降は、乗り換え無く観光地や目的地まで  
到着することが出来て快適です。

### 荷物が多くても管理や目的地への移動も安心

一泊以上の旅行の場合、荷物が多くなり持ち運びが大変となります。  
貸切バスだと大きな荷物はトランクに入れてしまえば持ち運びは不要です。  
手提げカバンを車内に持ち込むだけなのでとても楽になります。  
大人数での移動は、貸切バスのご利用は安心です。



## 発着地(目的地)の選択で移動時間の調整軽減

貸切バスは出発地から目的地までの選択地で乗降が可能です。  
移動時間の調整や、目的地までの調査などの負担を軽減できます。



## 移動費用の軽減

社員旅行は、予算が有りますので、できる限り費用を抑えたいところです。

貸切バスは、電車や航空機と比べて移動費用を抑えられます

移動費用は抑えながら、旅行も楽しめないと意味がありません。

その点、複数の観光スポットを回るような旅行の場合、貸切バスは、公共交通手段と比べて待ち時間が無いので効率的に移動できて、旅行を楽しめます。

## 社員旅行・観光旅行で貸切バスを利用する利点

大人数の集団行動で複数の観光地を巡る移動が前提となる社員旅行や観光旅行では貸切バスの利便性が有効です。

移動中での食事など、個室空間なので自由に対応が可能。

移動中で交流を深め、参加者同士が、仲間づくり等親睦対応が可能。

参加者の満足度を高める為にも

社員旅行・観光旅行の移動手段は貸切バスをご利用されることをオススメします。

## 社員旅行・観光旅行で貸切バスを利用される際の注意事項

貸切バスでの移動の際は電車移動とは異なり渋滞のリスクが御座います。

突然の事故などで渋滞に巻き込まれることが御座います。

予め時間にゆとりを持って行動し、渋滞の影響を抑えることは可能です。

お気軽にお問い合わせください。



## 企業イベント・展示会場訪問の移動手段を比較

比較項目	貸切バス	電車	航空機
発着地の自由度	○	×	×
発着時間の自由度	○	△	×
移動スピード	×	○	○
行程(時間)の正確性	×	○	○
ルートの自由度(観光地選択)	○	×	×
団体移動の利便性	○	×	×
荷物の持ち運び	○	×	×
プライベート空間	○	×	×

オススメの条件	
貸切バス	乗換時間を気にすること無く、荷物の持ち運びが不要で車内で楽しめる。 交通渋滞はリスクと成ります。
電車	料金の安さだけなら、電車が一番で時間も正確。観光地は列車本数が少なく、待ち時間等時間調整が必要です。
航空機	LCC利用時は、費用は抑えられるが、便数が少なく人数確保や時間変更など融通が利きにくい。空港から観光地への移動手段の手配も必要です。

## 社員旅行・観光旅行の注意点

貸切バスを利用した社員旅行・観光旅行での注意点、よくある失敗をまとめました。幹事様は行程やプラン作成の際にお役立てください。

### 「準備期間」に起こりやすい失敗や注意点

観光地・宿泊施設・食事場所で大型バスの駐車場を探すのに時間と労力が掛った。  
参加者の年齢・性別・趣味が異なり、観光地訪問の意見がまとまらない。  
繁忙期でバスの手配が出来ず、目的地を変更せざる負えなくなった。  
ドライバーの宿・仮眠場所が必要だが見つからない。

### 「当日」に起こりやすい失敗や注意点

観光地での、事前予約を忘れ、駐車が出来なくなり当日駐車場を探すことになった。  
移動中での途中休憩時間や渋滞を考えないで移動時間を計画したために、  
移動計画時間に誤差が生じてしまい、観光時間の短縮、観光予定地を減らすことになってしまった。  
又、観光地での滞在時間を短時間に設定したために、予定していた観光地訪問のみになってしまい、  
のんびりと観光地を楽しむ事が出来なかった。  
宿泊施設への予定到着時間に遅れがでてしまい、食事の時間が短くなってしまった。

## お得に借りる方法

貸切バスの価格決定には、バスの種類以外にもいくつかポイントがあります。  
貸切バスの料金が決定する理由を解説し、貸切バスをお得に借りる方法をご紹介します。

### シーズナリティ **閑散期・繁忙期・通常期**

貸切バスの料金は、繁忙期と閑散期では1日当たり **2万~4万円** の差が出る場合があります。  
時期を選ばない利用の場合、お得に利用するなら閑散期が狙い目です。

閑散期：GW期間中・7月上旬・12月~1月中旬

**繁忙期：5月下旬~6月下旬・7月中旬~11月**

通常期：1月下旬~4月GW前

## 曜日

貸切バスの曜日による料金の違いは、平日に比べて土日祝は 通常 **20~30%** 高くなります。  
**日、土、金、木、火**の順番に安くなり、**月曜と水曜が最も安い曜日**になります。

## 利用時間 深夜22時~早朝5時まではドライバーは2名以上必要

貸切バスは **深夜22時~早朝5時** の深夜移動の場合、  
ドライバーが**2名以上**必要となり料金も**割増**になります。  
料金を抑えるなら深夜移動はせず、日中移動にした方がお得です。

## 拘束時間 運転9時間/拘束13時間以上の場合ドライバーは2名以上必要

貸切バスは1日に **運転9時間/拘束13時間** を基本としていますが、  
これを超えると**ドライバーが2名以上**必要となり、料金も**割高**になります。  
逆に運行時間が短いと**低価格**で利用できます。

## 走行距離 1日450km以上の走行の場合ドライバーは2名以上必要

貸切バスは1日の走行距離が長くなるに従い割高になり、**1日450km以上**の距離になると、  
**ドライバーが2名以上**必要となり、さらに料金も**割増**されます。  
お得に利用するには、1日当たりの走行距離を抑えましょう。

お客様のご希望の利用条件を丁寧にお聞きした上で、利用目的や地域に関連する失敗の種を  
事前に取り除いて、最適な移動プランをご提案いたします。

貸切バスに関することでしたら、お気軽にお問い合わせください。



## お見積りはこちらから

・電話からの見積りご依頼・お問合せはこちらから

受付時間 10:00-18:00 (平日)

**092-409-7293**



・FAXでの見積りご依頼はこちらから

(24時間対応)

**092-409-5599**



・WEBでの見積りご依頼はこちらから

(24時間対応)

見積フォームはこちらから

見積フォーム